

カナリヤ通信



特集号

建設通信新聞 第二部

～働き方について考え、気づく～

日刊建設通信新聞は、建設産業界における女性の働き方について考え・気づく紙面「カナリヤ通信」を創刊してから1年を迎えました。この1年、女性たちの不安や悩み、意気込みなど生の声や建設業界における取り組みなどを中心に掲載してきました。その中で、編集部では1つの結論として「女性が働きやすい職場は、男性にとっても働きやすい職場」という答えに至

りました。男女を問わず会社と社員の相互に利益と達成感をもたらすために今、何をすべきかをしっかりと見極め実行することで、女性が真に活躍できる社会が構築でき、男性にとっても働きやすい環境が創出されるのかもしれない。ことし4月に女性活躍推進法も施行されました。そこで特集号では、国や団体、働く女性の生の声などを発信します。



Somalia 2008

特集号第2弾

14号は12月14日です。テーマは「育児と保育園」です。

対応能力は男女差より個人の特性

男性社会といわれる医師の世界で外科医として一線活躍していた最中、ふとしたきっかけで2001年から「国境なき医師団」に参加。スリランカ、リベリア、ソマリア、シリアなど紛争地や災害被災地に自らの意志で赴き医療活動にあたった黒崎伸子氏に、仕事への意気込みや使命感、情熱などを聞いた。

医師の世界は圧倒的な男性社会です。私が大学を卒業して20年経ったとき女性初の大学教授になるために戦うか、腰を据えて医療現場で働くか迷っていました。そのような時、国境なき医師団(MSF)の「あなたを待っている人がいます」というポスターを見たのです。少し迷いましたが思い切って応募し、4カ月後には外科医として派遣されました。派遣先は、人びとが貧困や紛争に苦しんでいる場所であり、限られた器材と時間でより多くの命を救うには、残念ながら手術はしないという選択に迫られたこともありました。日本では経験しない銃創や地雷による負傷を処置することも多く、医療環境が不十分なために、四肢を切断という選択をすることもしばしばありました。また、負傷者本人ではなく、家長の同意が得られないために治療が行えず、容態が悪化するという事態に直面することもありました。このような患者さんに対しては、医者としてできる限りその国や地域の慣習、宗教に合わせて誠実に向き合うことがベストであるということ学びました。



黒崎伸子氏

国境なき医師団日本前会長・小児外科医

(くろさき・のぶこ) 長崎大学医学部卒。長崎大学病院第1外科講師、健康保険諫早総合病院、長崎医療センター小児外科医長、長崎病院外科医長などを経て、現在は黒崎病院(長崎県)の院長として地域医療に関わる。2001年から国境なき医師団に参加し、スリランカ、リベリア、ソマリア、シリアなど計11回の派遣で外科医として活動に従事。10年3月から15年3月まで国境なき医師団日本会長。長崎県出身、59歳。

女性だから挑戦できた
— 貧困や紛争地で得た経験

経験が価値観を変える

MSFでの経験を通して得たことは、「現地に行ったことで学び、世界を知り、様々な経験をしたことで価値観が大きく変わる」ということです。この活動は日本にいただけでは得られないであろう10倍も100倍も貴重な体験ができる、これこそが私にとっての生き甲斐であり醍醐味だったと思うのです。大病院で仕事をしていたときは、「男には負けない」ということにはばかり意識がありました。しかし、貧困でご飯を食べるのにも必死といった世界で仕事をすると、そのようなことはどうでもいいように思えてきたのです。



IDP Camp Sri Lanka 2007



Somalia 2008

現地では建築士も活躍

MSFは、医療従事者だけの団体と思われがちですが、実はロジスティクスやアドミニストレーターなど非医療スタッフたちがいるからこそ成り立っている組織と言えます。例えば建築士や電気技師、水・衛生専門家です。建築士は病院や病棟の建築・改修などを担っていますが、そういった人たちがいるからこそ医療活動ができるのです。現在、MSF日本には、3人の日本人建築士が所属しています。その中に岩谷純子さん(日建設計)も活躍しています。彼女は幼いころ遠い海の向こうで困っている人々を助ける仕事に憧れていて、留学していたイギリスでMSFの存在を知りこの世界に飛び込んできたそうです。ナイジェリアでは様々な国のスタッフと病院の改修増築計画に携わりました。現地の

資材を使い限られた予算の中でいかに良い病院を建築するか、といったことを少人数で成し遂げる苦労の中で、チームが一体となって協力する大切さを学んだと聞いています。そういった経験を得ることで成長し、日本の仕事においても経験と能力が生かされているそうです。また、日本で仕事をしている期間も、MSFの建築士仲間との交流は、お互いのよい刺激になっているそうです。

男女の区別なく活動

MSFの仕事に、男女の区別はありません。現在、女性が6割程度を占めていますが、設立当初は9割でした。恐らく、男性はMSFの活動より本来の仕事優先、出世第一だったからでしょう。しかし、近年は本当にやりたいことを求めて応募してくる男性も多くなりました。

「病院を撃つな！」キャンペーン

2015年10月3日、アフガニスタンで運営する国境なき医師団の病院が米軍による空爆を受け、患者・スタッフ42人が命を落とすという悲惨な出来事が起きました。医療施設への攻撃はその後も世界各地で繰り返されています。私たちMSFは、この「病院を撃つな！」キャンペーンを通して広く発信し、行動に移していきたいと考えています。趣旨にご賛同くださった皆さまには、事態の改善に向けた私たちの取り組みに、ご支援・ご協力をいただければ幸いです。詳しくは <http://www.msf.or.jp/utsuna>。

日本の被災地でも活動

実は、MSFは日本でも活動をしています。東日本大震災では、まずはヘリコプターを手配して現地に赴き、求められている医療ニーズを調査したうえで、医療が不足していた岩手県宮古市と宮城県南三陸町で活動を行いました。また、熊本地震でも熊本県南阿蘇村を拠点に活動を行いました。

男性優位社会が根強く

私は、この活動以外に日本BPW連合会の活動に参加しています。BPW(Business and Professional Women)は、働く女性たちの国際組織BPW International加盟の民間組織です。働く女性の利益を促進し社会的地位と職業水準の向上を図るとともに、国内外の働く女性の親交と理解を深め、世界平和に寄与することを主な目的としています。日本は2016年グローバルジェンダーギャップ指数ランキングで111位と最悪な数字を示しています。男性優位社会が根強く残っている証拠と言えます。組織の中で男性が意志決定を担っているからだと思いますが、いずれ女性も幹部に昇進し意志決定の権限を持つようになり、さらに若い女性たちも声が上がれば変わってくると思います。そのためにも、女性の皆さんには頑張ってもらいたいと思います。

CONTENTS

- 2面
 - ◇寄稿「女性活躍推進法施行で期待すること」
 - ・内閣府男女共同参画局局長 武川 恵子氏
 - ・厚生労働省大臣官房審議官(雇用均等・児童家庭、少子化対策担当) 吉本 明子氏
 - ・国土交通省の取り組み
- 3面
 - ◇寄稿「男女ともに働きやすい環境を求めて—女性が活躍できる社会へ—」
 - ・一般社団法人日本建設業連合会 けんせつ小町部

- 会長 北井 久美子氏
- ・公益社団法人日本建築士会連合会副会長(女性委員会担当) 岡本 森廣氏
- ・一般社団法人全国建設業協会労働委員長 中筋 豊通氏
- ・一般社団法人建設コンサルタンツ協会会長 長谷川 伸一氏
- ◇日建学院の取り組み
- 4—5面
 - ◇座談会「女性からのメッセージ—職場環境や働き方などへの想い—」
 - ◇トイレ、作業着の最新事情
 - 日本セイフティ、アイカ工業

- 6—7面
 - ◇真の意味で女性が活躍できる社会を実現
 - ・先進事例紹介—けんせつ小町、設備女子会
 - ・各県、団体の女性部会の取り組み
 - ◇全国建設研修センター
 - 8—9面
 - ◇働く女性集まれ! 40人の本音を一挙公開
 - ◇インタビュー「男女ともに働き方を考える」
 - 武蔵大学助教 田中 俊之氏
 - ◇女性活用へ企業の取り組み
 - ジュー・オー・ビー
 - 2—9面 作文
 - 「ママへ パパへ—34人の子どもの声が大集合—」

連絡先はこちら↓

お問い合わせ
株式会社日刊建設通信新聞社 カナリヤ通信編集部
TEL03-3259-8711 FAX03-3259-8730
◇ご意見・ご感想は
canaria@kensetsunews.comまでお寄せください。
「カナリヤ通信」は、日刊建設通信新聞社の登録商標です。



webで公開中



厚生労働省大臣官房審議官 (雇用均等・児童家庭・少子化対策担当)

吉本 明子



「カナリヤ通信」が創刊1周年を迎えることに、心よのお祝い申し上げます。数々の建設業界の女性活躍に向けた取り組みは大変素晴らしい。女性活躍を推進している厚生労働省としては大変期待しています。そして、その動きをバックアップする「カナリヤ通信」の1周年記念として紙面に寄稿の機会をいただき、感謝申し上げます。

「えるぼし」認定で取組み推進

女性活躍を「加速化」するため、本年4月から「女性活躍推進法」が全面施行されています。この法律では、各企業が自社の女性の活躍の状況把握・課題分析を行った上で、女性の活躍を進めるための取組みを「行動計画」(以下「認定書」)を策定し、

厚生労働省に提出し、「えるぼし」認定を受けることで、認定企業は、300人以上の企業に比べて、認定取得率が高くなるというメリットがあります。また、認定取得率が高くなることで、認定取得率が高くなるというメリットがあります。

「行動計画」に沿って具体的に取組みを進めていただき、建設業界において、ますます女性の活躍されるよう引き続き強力に取組みを期待しています。女性活躍推進法や助成金等の詳細は厚生労働省ホームページ上の「女性活躍推進法特集ページ」(http://www.mhlw.go.jp/stf/sesakuunit/e/hunyaku/000091025.html)をご覧ください。また、各都道府県労働局の雇用環境・均等部(室)にお問い合わせください。

内閣府男女共同参画局 局長 武川 恵子



「理エチャレンジ」事業においても、女子生徒等の理工分野への進路選択支援等に御協力いただいていることと、今年度は女性活躍推進法も施行され、さらに、企業トップや管理職を始めるなど意識改革(働き方改革)認定取得等を進めることで、女性の活躍が進み、ひいては、女性だけでなく男性にとってもより働きやすく、より生産性の高い職場が広がっていくことを期待しています。

生産性の高い職場拡大に期待

我が国の15歳から64歳までの女性の就業率は、2015年には64.8%(1975年48.8%)と高まる一方で、育児・介護等を理由に働いていないものの、就業を希望している女性約300万人に上ります。こうした中、「女性活躍推進法」が成立し、2016年4月から完全施行されました。

行動計画に基づく取組に加え、情報の公表は、人材の確保や市場における評価といった観点から、事業主にとっても有用なものと考えられ、積極的な公表が期待されます。一方で、各事業主の情報を、一覽で閲覧・比較できるような「見える化」サイトを開設し、社会全体の女性活躍推進に向けた取組を促しています。

建設業界においては、これまで「けんせつ小町」の愛称の活用や建設現場の環境改善を始め女性人材の確保・育成等の取組を着実に進め、内閣府の

直轄工事でWLBを推進

ワーク・ライフ・バランス(WLB)に対する社会的な関心が高まる中、「3K」(きつい・汚い・危険)と揶揄(やゆ)されてきた建設現場が生まれ変わろうとしている。

国土交通省は、出産などが不利にならない仕組みづくり(技術者の出産等の特例)や、女性も活用しやすい「快適トイレ」の原則化など、推進施策をパッケージ化。直轄工事における率先行動として誰もが働きやすい現場づくりに取り組んでいる。

直轄工事における率先行動として打ち出すのが、5月に公表した「建設現場におけるワーク・ライフ・バランスの推進～i-Construction時代の働き方～」の柱の1つが、入札時に育

女性活躍へ施策さまざま

国土交通省は、建設業における女性の活躍推進において、2014年8月に官民共同で策定した「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を受け、5年以内に女性技術者・技能者倍増を目指し官民一体で取り組みを行っている。

主な取り組みは次のとおり。『建設業 女性の活躍応援ケースブック』先進23事例紹介

建設業団体と共同で、女性も働きやすい現場環境整備など23の先進事例を掲載した『建設業 女性の活躍応援ケースブック』を作成した。同省ホームページやポータルサイト『建設産業で働く女性がカッコイイ!』に掲載している。

『女性活躍支援に取り組む地域ネットワーク事例集』12団体の取組紹介 『もっと女性が活躍できる建設業』地域協働推進事業』によって、建設業で活躍する女性のサポートに取り組む「地域ネットワーク」を応援してきた。その成果として各地域の取り組み状況をまとめた『女性活躍支援に取り組む地域ネットワーク事例集』を作成、12団体を4つのテーマに分けて、取り組み状況を紹介している。

『日建連・けんせつ小町活躍現場見学会』小中学生が見学

行政の取り組み 国交省 官民共同の取組み

「行動計画」に沿って具体的に取組みを進めていただき、建設業界において、ますます女性の活躍されるよう引き続き強力に取組みを期待しています。

「女性活躍推進法」が全面施行されています。この法律では、各企業が自社の女性の活躍の状況把握・課題分析を行った上で、女性の活躍を進めるための取組みを「行動計画」(以下「認定書」)を策定し、

厚生労働省に提出し、「えるぼし」認定を受けることで、認定企業は、300人以上の企業に比べて、認定取得率が高くなるというメリットがあります。また、認定取得率が高くなることで、認定取得率が高くなるというメリットがあります。

「女性活躍推進法」が全面施行されています。この法律では、各企業が自社の女性の活躍の状況把握・課題分析を行った上で、女性の活躍を進めるための取組みを「行動計画」(以下「認定書」)を策定し、

厚生労働省に提出し、「えるぼし」認定を受けることで、認定企業は、300人以上の企業に比べて、認定取得率が高くなるというメリットがあります。

「えるぼし」認定 女性活躍推進の企業を認定

女性活躍推進法では、一般事業主行動計画の策定および策定した旨の届け出を行った企業のうち、一定の基準を満たした優良な企業が厚生労働大臣の認定を受けることができる。基準を満たす項目数に応じて3段階。認定を受けた企業は、認定マーク「えるぼし」を商品や広告、名刺、求人票などに使用することができる。女性の活躍を推進している事業主であることをアピールすることができる。

「おうちクラブ・よしもと」人気芸人が建設業の魅力PR

吉本興業グループのよしもとクリエイティブ・エージェンシーとのコラボレーション企画として、建設業における女性の活躍を応援するキャンペーンを展開している。人気芸人「おかざクラブ」をメインキャラクターにした『おうちクラブ』が、建設業で活躍している女性やこれから就業しようと考えている女性や若者の姿を取り上げる。

子育てサポート企業を認定

次世代育成支援対策推進法に基づいて一般事業主行動計画を策定し、計画に定めた目標を達成して一定の基準を満たした企業に厚生労働大臣が与える認定制度。企業は「子育てサポート企業」として認定されると認定マーク「くるみん」を商品や広告、名刺、求人票などに使用できる。さらに、くるみん認定を受け両立支援制度の導入や利用が進み、高い水準の取り組みを行っている企業は「プラチナくるみん」認定が与えられる。



働くママへ、パパへ

東急不動産 250字

東急建設 250字

高砂熱学工業 250字

関電工 250字



子どもの声 大集合!

子どもたちは、ママ、パパのことをどう見ているのでしょうか。小学1年生から中学3年生までの心の声を作文にしたためてもらいました。会社名=ピンクは「ママ」、ブルーは「パパ」

一般社団法人
日本道路建設業協会
東京都中央区新富一丁目1番1号
TEL:03-5561-1111 FAX:03-5561-1112

一般社団法人
日本計装工業会
東京都港区虎ノ門二丁目1番1号
TEL:03-3555-1111 FAX:03-3555-1112

一般社団法人
日本建設業職労働組合協議会
東京都中央区新富一丁目1番1号
TEL:03-5561-1111 FAX:03-5561-1112

一般社団法人
日本空調衛生工事業協会
東京都中央区新富一丁目1番1号
TEL:03-5561-1111 FAX:03-5561-1112

一般社団法人
建設業技術者センター
東京都千代田区一丁目1番1号
TEL:03-5561-1111 FAX:03-5561-1112

一般社団法人
建築設備技術者協会
東京都港区新橋六丁目1番1号
TEL:03-3555-1111 FAX:03-3555-1112

確かなものを 地球と未来に

一般社団法人 日本建設業連合会
JAPAN FEDERATION OF CONSTRUCTION CONTRACTORS

会長 中村 満義
副会長 山内 隆司 副会長 宮本 洋一
建築本部長 土木本部長

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目5番1号(東京建設会館内)
Tel.03-3553-0701(代表) Fax.03-3551-4954 http://www.nikkenren.com



大阪府建築士会長として大阪府下43市町村長さんと普く御会...

公益社団法人日本建築士会連合会副会長(女性委員会担当) 岡本 森廣

自らの人生が最高であるために

高齢化、人口減少、グローバル化等から生産年齢人口減少は避けられず、加えて社会保障費の増大対策の一環として女性活躍推進...

男女雇用機会均等法が制定され31年、何故進展しないのか! 例えば結婚・出産・子育て・介護等が効果を発揮し...

なければと憂う。強制するクォーター制度や訓練・研修の機会均等、様々なビッグプロジェクト参画が...



カナリヤ通信は、創刊以来、「キャリアアップ」「ワークとライフの両立」...

一般社団法人日本建設業連合会けんせつ小町部会長 北井 久美子

問題意識を生起する羅針盤

も有益な情報となったものと思います。日建連では、愛称「けんせつ小町」とそのロゴマークを決め、

「けんせつ小町工事チーム」をPRして女性の入職を歓迎するほか、マニュアルを作って女性が働きやすい職場環境の整備を促すなど、女性の活躍推進の取り組みを強化しています。

「男の世界」であった建設業界で、これまでけんせつ小町部会の活動を推進し、理解してほしいと感じることが2つあります。

化によってそのための時間を生み出すことが(女性だけでなく)男性にも問われていることです。

「女性の活躍推進」から始まった取り組みが、環境改善、就業時間、働き方という、より包括的な課題への問題意識を生起すると認識しており、カナリヤ通信がその羅針盤としての役割を果たされることを期待いたします。



建設コンサルタントを目指す人に共通していることは、男女を問わず国土創造を通して、国民の安心・安全で快適な生活に関わってきたいという「明確な志と価値観を持ち自己実現を目指す人材」です。

芸術や文化、スポーツの世界では、女性は個々の個性を発揮する

一般社団法人建設コンサルタント協会会長 長谷川 伸一

自然体で活躍できる風土醸成

視点で活躍が語られていますが、これまで建設業で言われる3Kのイメージの中で、「意味のない長時間労働のきつい男性社会」に代表された、建設コンサルタントの将来の担い手としての女性技術者が全体の10%まで増加してきた機会を捉えて、女性がより一層活躍できる制度、職場環境等の整備が、経営者の覚悟として求められてい

ます。男女ともに育児や介護等の両立ができる制度やワークシェアを、企業自ら進めることは当然の事として、国等の発注機関が法整備に基づく女性の活躍を推進する企業に、制度支援等のインセンティブを与えることも当然必要となります。

今後も女性の能力やコミュニケーション、ものづくり力、また時間管理の高さ等、職業適性を持つ女性自らが責任ある立場を積極的に求めることを特別視せず、自然体で活躍できる制度と業界風土の醸成を目指していくことが、建設コンサルタントが本当の意味で変革する未来社会に対応できることになると考えています。



2014年の国土交通省と建設業団体との会談から、全建では従来以上に女性活躍に向けた取り組みを進めてきました。各都道府県建設業協会では座談会や広報資料作成(私の地元の島根でも、ドボジョの活躍をカレンダーで紹介)等が行われ、動きは広がってきました。女性部会も新潟県協会を皮切

一般社団法人全国建設業協会労働委員長 中筋 豊通

女性活躍に理解と支援策必要

に、長野、宮城でも組織ができ、機運は盛り上がってきています。全建では、「女性の活躍の場の拡大へのロードマップ」の策定、アンケート、フォーラムの実施など女性の活躍をアピールし、働く女性にエールを送ってきました。

こうした際、育児経験のある女性にできるだけ出演をお願いしてきました。結婚・出産・育児のライフイベントと仕事との両立がク

リアな形で提示できないと、若い方の入職促進は難しいとの判断によります。

彼女たちは活き活きと頑張っているし個社も努力していますが、女性の活躍を広げるにはさらなる取り組みが必要です。女性活躍推進法制定に続き、政府でも働き方改革が進められようとしており、

株式会社建築資料研究社(本社・東京都豊島区、馬場栄一社長)が運営する日建学院は、女性技術者の資格取得・人材育成に早くから取り組んできた。2014年、国土交通省と日本建設業連合会など建設業5団体が「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を策定し、5年以内に女性技術者・技能者を10万人から20万人に増やすことを打ち出した。

エンジニアとして誇りを持ち、現場で活躍する女性を「e ANGELS(イーエンジェル)」と名付け、「この日建学院 1級建築施工管理技士学科・1級土木施工管理技士学科資格取得講座」の現場は女性の力を求めています」をキャッチコピーに掲げ、同学院で資格取得した女性技術者を配したポスターを独自に制作し、富士教育訓練センターをはじめ、関係団体に掲示し、PR活動を行ってきた。11月からは建設産業に携わる女性ら

「女性力」応援キャンペーンで割引実施の資格取得、スキルアップを支援する「建築・土木施工管理受験生応援キャンペーン」を展開している。キャンペーン期間は17年3月末まで。女性限定の「女子力」応援キャンペーンとして、1級建築施工管理技士

また、31歳以下の者を対象とした「若年者」応援キャンペーン、学生時代に技術検定を受け学科合格した人を対象とする「2級建築施工」応援キャンペーンも実施している。申し込み、問い合わせは、フリーコール0120-243-229、日建学院コールセンター、もしくは最寄りの日建学院まで。

働くママへ、パパへ

お母さんの言葉【ありあけ】ペンナム【ふた】 性別【男】

お母さんの言葉【ありあけ】ペンナム【ふた】 性別【男】

お母さんの言葉【せいけい】ペンナム【かな】 性別【女】

お母さんの言葉【せいけい】ペンナム【かな】 性別【女】

お母さんの言葉【せいけい】ペンナム【かな】 性別【女】

森ビル

三菱地所

日建設計

建設技術研究所

鹿島

Advertisement for various construction companies including 五洋建設株式会社, 前田建設工業株式会社, 西松建設株式会社, 飛鳥建設株式会社, 鉄建建設株式会社, 佐藤工業株式会社, 熊谷組, 安藤ハザマ, 株式会社フジタ, 戸田建設株式会社, 株式会社竹中工務店, 大成建設株式会社, 清水建設株式会社, 鹿島建設株式会社, and 株式会社大林組.



働きやすい制度ができ

女性の就業者数が増え

出産や育児をしながら

仕事ができる職場へと

環境が整ってきました

ことし4月に女性活躍推進法が施行され、従業員301人以上の企業などに数値目標を盛り込んだ行動計画を策定し公表しなくてはならなくなるなど、女性を取り巻く環境は時々刻々と変化しています。今回、1回目の座談会にご登壇いただいた皆さまに再度ご登壇いただき、1年を振り返りつつ、今後、女性活躍に向けてやるべきことは何かについて、ざくばらんに語り合っていました。

座談会

「自分は50人と、関心の高さがうかがえます。」

S 自分自身の立場などに変化はありませんが、女性活躍推進法の関係で行動計画を策定し、女性社員を集めた会を2回開催し、新入社員1割を女性にするという目標が立てられました。しかし、女子会はまだ開催されていません。「どうなっているの」と聞いても、そもそも誰がその会を立ち上げたかわからないし、社内で知らない人も多く、とりあえず行動計画をつくり、内容はとにかく形を整えたいという感じですね。内容はうちのよう規模の専門工事会社としては立派なことが盛り込まれていますが、「うちでは実現できないな」という印象を抱いてしまいました。身の丈に合った計画を作成した方がよいように思います。

Y 1年前は人事部に異動したばかりでした。今ちょうど2回目の採用活動にあたっています。今年101人を採用しましたが、本当に人手不足で募集には苦労しています。今後、採用した彼ら彼女らにどう活躍させたいか、いろいろ課題で、いろいろな対策を検討しています。また、社内女性活躍推進委員会も発足しました。

H 会社はこの1年で大きく変わりました。土木系女性総合職対象の研修では、社内制度の周知や現状の聞き取り、ロールモデルの紹介や発表などが行われました。参加者は40人、うち9人が新入社員でした。いまや仕事や性格は、性別で個性の方が大きいという認識です。女性活躍推進法

M 2年前まで土木総合職の女性6人でしたが、この年で4人ずつ採用。来年も4人の採用が決まっています。大きく人数を増やしたいという目標を掲げています。

Yさん 事務職 50歳代 設備勤務、独身



多様なロールモデルあれば

身長の丈に合った行動計画に

「問題は今後ありそうです。」

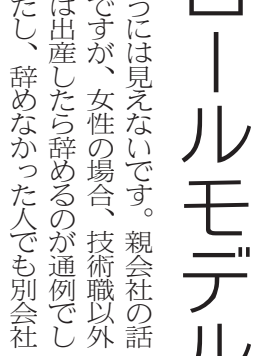
S 社内では女性活躍推進を推進する委員会があり、女性交流会の開催や子育て支援策の改定などを行っています。今は総合職の女性だけの交流会を開催していますが、一般職も含めた全女性社員を集めた交流会もやりたいですね。ただ、技術系と事務系、現場と内勤のように分野の違いや、年齢層の広さによって、考え方が違いますが、もっと子育て支援がほしいという人もいます。女子力という概念もありません。自分からと集められても困るという人もいます。

W この1年、私の周囲では変化はあまりありません。とちからかという点、既に軌道に乗っているという点もありません。自分が

H メリット、デメリットがあるという点、デメリットは言ってもいいけど、メリットはしっかり動いてほしいという目標もたくさんあります。

Y うちの会社は「女性活躍推進法って何？」という感じですね。新卒の女性は何年も入っていませんし、特別取り組みをしているところもありません。

Wさん 技術職 2児の母 40歳代 ゼネコン勤務



就業時間を効率的に使う

働くママへ、パパへ

「対応ができませんでした。若い人たちが...」

S 残業の許を...という言い方は、評価もされなくなります。複雑な業務をしている時に切れたら泣きます。

W 子どもが2人いますが、私自身が家事・育児を手伝うような状態です。

Y 今年の採用活動を見て、履歴書の「趣味」の欄に料理と書く男性も多かったですね。学生の間から一人暮らしで自炊するお母さんが多いので、自分で作ったお弁当を持ってきてくれる学生もいます。

H うちの会社は「女性活躍推進法って何？」という感じですね。新卒の女性は何年も入っていませんし、特別取り組みをしているところもありません。

Yさん 事務職 50歳代 設備勤務、独身

働くママへ、パパへ

お母さんの言葉【お母さん】	お母さんの言葉【お母さん】	お母さんの言葉【お母さん】	お母さんの言葉【お母さん】	お母さんの言葉【お母さん】
お母さん、毎日大変だね。私も頑張るよ。	お母さん、毎日大変だね。私も頑張るよ。	お母さん、毎日大変だね。私も頑張るよ。	お母さん、毎日大変だね。私も頑張るよ。	お母さん、毎日大変だね。私も頑張るよ。
お母さん、毎日大変だね。私も頑張るよ。	お母さん、毎日大変だね。私も頑張るよ。	お母さん、毎日大変だね。私も頑張るよ。	お母さん、毎日大変だね。私も頑張るよ。	お母さん、毎日大変だね。私も頑張るよ。

森ビル 日本工営 日本工営 太平洋セメント 大成建設

<p>株式会社本間組</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>	<p>株式会社松村組</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>	<p>日特建設株式会社</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>	<p>矢作建設工業株式会社</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>	<p>東急建設株式会社</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>	<p>大豊建設株式会社</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>	<p>株式会社池組</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>	<p>岩田地崎建設株式会社</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>	<p>青木あすなる建設</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>	<p>長谷工コーポレーション</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>	<p>三井住友建設株式会社</p> <p>本社 新潟市中央区西条町三ノ町三三〇〇一三 電話〇五五二二九一二五</p>
---	---	--	--	--	--	--	--	--	---	--



余談ですが…座談会ではこんな話もありました

トイレ

H 6号と7号のトイレ特集で理想のトイレがありましたよね。あれ、すごくわかる。私の職場の女子トイレは何もないので、生理用品を入れたポーチを自分の席から持って行くことになりました。そうしたら男性から「今日はデートなの？」と言わ



れることがあって、いつも化粧っ気がないのにメイク直しに行くと思ったのでしょね。違う！と心の中で叫びましたが、トイレに小物入れロッカーがあれば解決する話ですよ。* トイレは居室、憩いの場であるとともに会社の顔にもなる大切な場所。女性の意見を取り入れた設備・仕様は必須です。

アイカ工業



女性にとってトイレは大切なスペース。ちょっと気分転換にトイレに行こうなんて

女性目線で考えた「トイレ空間・シリーズ」

女性にとってトイレは大切なスペース。ちょっと気分転換にトイレに行こうなんて間になりつつあります。そこでアイカ工業は、女性目線で考えた「トイレ空間・シリーズ」を開発しました。多彩な柄と幅広い商品による空間のトータルコーディネートを得意とする同社で、トイレスペース、

日本セイフティ



女性専用レストルームにコンパクトタイプS登場
汚い、暗い、臭いといった仮設トイレのイメージを払拭するために開発した女性のための清潔・快適トイレ「フリアントW」を改良し、8月

「フリアントW」を改良し、8月だけ、便器の汚水を少量の水とともに室外タンク（要汲み取り）へ強力に吸引送る特殊水洗トイレ「シャトル」を開発しました。従来の2坪タイプから、ユーザー様のニーズにお応えし、設置面積の省スペース化と使用コストの削減を実現し、より「利用しやすさ」を追求しました。この「フリアントシリーズ」の便器は、通常の水洗仕様のほか、水洗トイレの設置が困難な場所でも使用可能な仕様として追加しました。

作業着

S うちの作業着はウエストがすごく細くてお尻が大きい。私はどちらかというと細身の体型ですが、お腹いっぱい食べると動きづらくなるぐらいウエストが細いんです。当然、現場でも動きづらくて大不評です。



* Sさんの会社では、これらの不満を解消するため他社の作業着を取り寄せ、比較検討を始めたそうです。作業着だけでなく安全靴、ヘルメット等もフィットするものを選ばなければ安全を守ることができないので、女性向けの装備一式をそろえることは急務です。

業界「自分が変える勢いで



Mさん 30歳代 技術職 独身

「私は強みに生きていくか」について悩む時期です。私はいろいろな経験をさせていただいたので逆に強みがよく分からなくなっています。役職が付くと自分の手を動かすより人を動かすことが増えてきます。大きなことが出来る状況になるでしょう。しかし、「上司としてやっていくのか」、技術職としての知識を「広く浅く身に着けるか」突き詰めていくかが悩みの種です。

「自分が変える勢いで」というのは、自分が変えるのではなく、業界が変える勢いで、自分が変えられるという状況です。Mさんは、建設業界で働く女性として、自分が変えるのではなく、業界が変える勢いで、自分が変えられるという状況です。Mさんは、建設業界で働く女性として、自分が変えるのではなく、業界が変える勢いで、自分が変えられるという状況です。



Eさん 30歳代 事務職 1児の母

「学生を含めた若い人へのメッセージ」
Y 社会に出て働くことには学生時代とは全く違う、未知の世界に出るという感覚。恐れず、世界に挑戦したいという気持ちで、何事でもかかってみることが大事です。それから、自分からコミュニケーションを取るようにしては

「本気で働くのは楽しい」
W 私は就職氷河期にやっと思いで就職した年代です。その後、厳しい人員削減など辛い時期も見てきました。自分自身も制度にも思われて、よっしてもらっていると思えます。その中で自分が必要とされている人間かどうか、何かあった時に切られる人間かどうかを考えています。厳しい状況の中で就職したので、若い人を見てると恵まれた制度や好景はいつまでも続かないよ」と言っていました。

本気で働くのは楽しい

「本気で働くのは楽しい」
W 私は就職氷河期にやっと思いで就職した年代です。その後、厳しい人員削減など辛い時期も見てきました。自分自身も制度にも思われて、よっしてもらっていると思えます。その中で自分が必要とされている人間かどうか、何かあった時に切られる人間かどうかを考えています。厳しい状況の中で就職したので、若い人を見てると恵まれた制度や好景はいつまでも続かないよ」と言っていました。

働くママへ、パパへ

お母さんの言葉【建設業】
お母さんの言葉【建設業】
お母さんの言葉【建設業】

お母さんの言葉【建設業】
お母さんの言葉【建設業】
お母さんの言葉【建設業】

お母さんの言葉【建設業】
お母さんの言葉【建設業】
お母さんの言葉【建設業】

お母さんの言葉【建設業】
お母さんの言葉【建設業】
お母さんの言葉【建設業】

お母さんの言葉【建設業】
お母さんの言葉【建設業】
お母さんの言葉【建設業】

昭和フロント株式会社
東京都千代田区内神田一丁目三十一番三十七
社代表取締役 長谷川伸二

元日
ミドリ安全が、働く女性のあらゆる安全をサポートします。
2016年秋より本格スタート

女性専用仮設トイレ Women Only
ブリリアント Brilliant W
ブリリアント Brilliant S
日本セイフティ株式会社

